

令和 6年度予算見積調書

課室名: 医療整備課
 担当名: 在宅医療推進担当
 内線: 3545

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
S96	在宅緩和ケア充実支援事業			一般会計	衛生費	医薬費	医務費	地域医療連携推進事業費		
事業期間	令和元年度～令和11年度	根拠法令	埼玉県地域保健医療計画			針路分野施策	03 介護・医療体制の充実 0301 地域で高齢者が安心して暮らせる社会づくり	SDGsゴール 3 SDGsターゲット 3-1, 3-2, 3-3, 3-4		
1 事業概要	<p>緩和ケアを必要とする患者が住み慣れた自宅等で安心して療養できる環境を整備するため、がん診療連携拠点病院等と地域の医療機関や介護事業所等との連携体制を構築するとともに、在宅緩和ケアに対応できる人材の育成を図る。</p> <p>ア 在宅緩和ケア地域支援事業 1,089千円 イ 在宅緩和ケア地域連携構築事業 8,850千円</p>			<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 在宅緩和ケア地域支援事業 ・在宅緩和ケアの推進や地域連携に関する検討会議 1,089千円</p> <p>イ 在宅緩和ケア地域連携構築事業 ・郡市医師会によるがん拠点病院等と地域の医療機関や介護事業所との連携体制構築、及び適切に在宅緩和ケアを提供できる医療・ケア従事者の育成 8,850千円</p> <p>(2) 事業計画 令和元年度 ・在宅緩和ケアの提供体制に関する実態調査・分析の実施 ・在宅緩和ケアの推進や地域連携に関する検討会議(在宅緩和ケア推進検討委員会)の設置、開催 ・郡市医師会(在宅医療連携拠点)によるがん拠点病院等と地域の医療機関や介護事業所との連携体制の構築・強化を図るための会議の開催や、がん拠点病院等の医師等による研修会の実施</p> <p>令和2年度～令和6年度 ・在宅緩和ケアの推進や地域連携に関する検討会議(在宅緩和ケア推進検討委員会)による施策の検討、及びマニュアルの作成など具体的取組の実施 ・郡市医師会(在宅医療連携拠点)によるがん拠点病院等と地域の医療機関や介護事業所との連携体制の構築・強化を図るための会議体の開催や、がん拠点病院等の医師等による研修会の実施 ・これまでの事業成果の確認等を含めた在宅緩和ケアの提供体制に関する実態調査・分析</p> <p>(3) 事業効果 在宅における緩和ケアの提供体制を充実させることにより、最期まで住み慣れた自宅等で療養したいという患者・家族の希望を実現する環境を整えることができる。 【活動指標(アウトプット)】 検討会議の開催、補助件数 【成果指標(アウトカム)】 訪問診療実施医療機関の増</p>						
2 事業主体及び負担区分(県10/10)										
3 地方財政措置の状況	なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1人=9,500千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比	
		繰入金								
決定額	9,939	9,939						0	△266	
前年額	10,205	10,205						0		

事業内訳書

事業名	在宅緩和ケア充実支援事業		
単位事業名	在宅緩和ケア充実支援事業	予算額	9,939千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
繰入金・ 地域医療介護総合確保基金繰入金	9,939	△266	
合計	9,939	△266	

単位事業名	在宅緩和ケア充実支援事業	予算額	9,939千円
-------	--------------	-----	---------

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	728	△182	検討会議委員謝金 検討会議有識者謝金
旅費	158	△32	委員等連絡調整 郡市医師会連絡調整
需用費	65	△17	検討会議経費 検討会議資料代等
役務費	14	△4	郵送代
使用料及び賃借料	124	△31	会場使用料
負担金、補助及び交付金	8,850	0	在宅緩和ケア地域連携構築事業
合計	9,939	△266	